旧椋野小学校利活用に係る報告書

令和７年（2025 年）12 月 10 日

周防大島町学校跡地施設利用検討委員会（旧椋野小学校）

令和７年 12 月 10 日

周防大島町長　藤　本　浄　孝　　様

周防大島町学校跡地施設利用検討委員会
（旧椋野小学校）
委員長

旧椋野小学校利活用に係る報告書

旧椋野小学校利活用について、当委員会における検討の結果を報告します。

１　検討委員会の開催状況

〇第１回　日時：令和７年 11 月６日（木）14 時 00 分から 16 時 00 分まで
場所：椋野出張所　大会議室
出席状況：欠席者　２名
・委嘱状交付
・委員長・副委員長の選任
・応募者からの事業説明及び質疑応答
・採点・意見集約

〇第２回　日時：令和７年 12 月９日（火）14 時 00 分か 14 時 15 分まで
場所：椋野出張所　大会議室
出席状況：欠席者　２名
・報告書（案）の作成審議

２　検討及び投票結果

(1) 総評

旧椋野小学校の利活用について検討した結果、Ａ者の評価は、資金面に一部懸念があるものの、地域全体の活性化や観光振興につながる可能性が高いと期待された。特に、避難所として活用されることが地域にとって大きな意義を持つと評価され、多くの賛同が得られた。全体として、事業の魅力とその成功への期待が寄せられており、地域の発展に大きな役割を果たすことが期待された。

採点集計の結果、Ａ者の点数は、66.25 点と基準点を満たしたため当委員会としての利活用候補者をＡ者とする。

(2) 検討委員会における主な意見

○　A者について

・財務や資金計画に不明点や不安がある。

・町の活性化や農業・観光の発展に期待している。

・椋野小学校が避難所として活用されることを嬉しく思うとともに、会社の成功を願う。

・この事業が思い出のある学校を有効活用し、避難所としても活用されることは地域にとって非常に意義深く、地域全体で支援していけることを期待している。

・事業は魅力的であるため、地域住民や事務局としっかり連絡や相談して取り組んでほしい。

・海外に目を向けた取組や子どもたちへの学びの機会提供で、地域の新たな教育の一翼を担うことに期待している。